

令和3年10月29日

## 国道33号の観光期の渋滞緩和に向けた取組を試行します ～ 四国初！ナビゲーションサービスWebサイトやカーナビアプリを活用 ～

愛媛県渋滞対策協議会では、愛媛県における交通渋滞の緩和・解消をめざし、様々な検討及び改善に取り組んでおります。

松山IC付近から松山市中心部に向かう唯一の幹線道路である国道33号は、交通の集中により慢性的な渋滞が発生しており、観光期等においては、松山IC周辺の交通集中などにより、国道33号の渋滞が、より顕著となっています。

過年度の調査において、道後温泉付近から高松方面に向かう場合、午前9時～12時の時間帯は、国道11号を経由して川内ICから高速道路を利用する経路が、国道33号を経由して松山ICを利用する経路よりも約7分早い結果が出ています。

そこで、観光期の新たな経路誘導策として、PCやスマホで経路探索する機会を利用し、ナビゲーションサービスを活用することで、国道33号の混雑情報などを提供し、渋滞回避のために**国道11号から川内ICを経由するルート**をご利用いただく経路誘導を試験的に実施します。また、VICSを活用してカーナビから混雑情報を提供いたします。

ぜひ、国道33号の渋滞緩和にご協力ください。

### 【新たな経路誘導対策】

#### ◆ナビゲーションサービスWebサイトやカーナビアプリを活用し

##### 国道33号の交通情報を提供

【別紙1】

《試験期間》 11月1日（月）12:00～11月28日（日）12:00

《対象》 ①ナビゲーションサービスWebサイト(PC、スマホ)から、  
松山市内を経路検索する利用者  
②松山市内の対象エリアで、カーナビアプリ(スマホ)を起動した利用者

#### ◆VICSを活用してカーナビから混雑情報を提供

【別紙2】

《実施期間》 11月19日（金）～11月23日（火）

### 【既存の経路誘導対策】

#### ◆路上看板・横断幕・道路情報板の設置※1

【別紙2】

《実施期間》 11月19日（金）～11月23日（火）

《主な設置場所》 国道33号、国号11号、市道松山環状線の交差点付近

(※1) こちらの対策はすでに実施されており、本施策においても実施いたします

(参考) H30年度GW等期間中の所要時間分析結果

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.5 地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト】の取組みに関連します。

愛媛県渋滞対策協議会

### 【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所

副所長（道路）：中野 晴樹 tel：089-972-0034

◎計画課長：宗光 太助 tel：089-972-0415

◎：主な問い合わせ先

### ※愛媛県渋滞対策協議会構成員

愛媛大学、国土交通省四国地方整備局道路部、同松山河川国道事務所、同大洲河川国道事務所、  
国土交通省四国運輸局愛媛運輸支局、愛媛県、愛媛県警察本部、松山市、  
新居浜市、西日本高速道路（株）、本州四国連絡高速道路（株）  
【事務局】国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所計画課、愛媛県土木部道路建設課

# 観光期の交通集中に備えた新たな経路誘導対策について

①「ナビゲーションサービスのホームページ(PC・スマホ)」から、ルート検索を行った際に、混雑情報を提供

【PC画面イメージ】



特設ページ

【スマホ画面イメージ】



②「カーナビアプリ(スマホ)」を起動した際に、混雑情報を提供

(アプリ起動時)



(起動)

【アプリ画面イメージ】



オープニング画面で情報を提供！(特設ページへ誘導)

国道33号の渋滞情報のお知らせ

道後温泉付近から高松方面に向かう方へオススメルートのご紹介。

(クリック)

詳しくはこちら

特設ページ

特設ページ

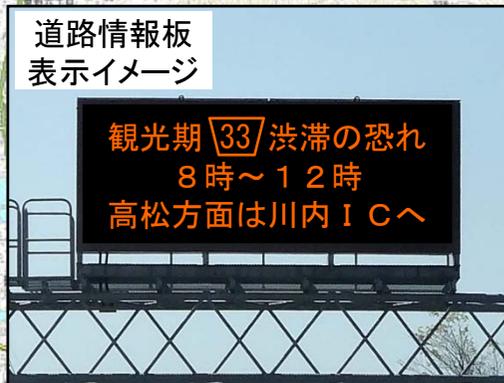
【PC画面イメージ】

【PCの場合】



※松山市内の一定エリア内で、カーナビアプリを起動した場合に、オープニング画面として表示されます。

VICS情報提供イメージ



- 凡例
- : 横断幕 (11/19～11/23)
  - : 路上看板 (11/19～11/23)
  - : 道路情報板 (11/19～11/23)
  - : VICS情報提供区間
  - : VICS情報提供位置
- 至高松 (至川内IC)

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平26情使、第52号)

一般財団法人日本デジタル道路地図協会のデータベースを使用

# 国道11号の道路交通状況 ～令和元年 GWの道路交通～

【参考】

- 道後温泉方面から高松方面に向かう場合、経路誘導を推奨した時間のうち、午前9時～12時は、国道33号から松山ICを経由する経路よりも、国道11号を利用した経路の方が早く到達することが出来ている。  
(最大は10時台の“7分差”)
- 国道33号経由の場合、ピーク時(午前10時台)の所要時間は、非混雑時と比べて“11分ほどの遅れ”が発生した。

## GW期間の交通状況

写真① 国道33号南行



写真② 国道11号東行



- 凡例
- 高速道路
  - 一般国道
  - 県道・主な市道

